

会報

熊本県日中協会

平成25年
8月発行

通刊86号

～さらなる友好の絆を～

《発行》
熊本県日中協会
会長 米満弘之

《事務局》
〒860-0846
熊本市中央区城東町4-2
熊本ホテルキャッスル2F

Tel 096-356-4847
Fax 096-325-2829

新会長に米満弘之氏

柏木前会長の勇退受け承認

平成25年度
総会

平成二十五年度の熊本県日中協会総会が七月十日、熊本ホテルキャッスルに六十人が出席して開催されました。

柏木明会長の挨拶に続いて来賓の小野泰輔副知事と、谷口功熊本大学長の挨拶があり、小山和作理事の議長で議事に入りました。

昨年度の事業報告と決算・

また、米満弘之新会長か

監査報告、今年度の事業計画と予算について説明があり、執行部原案どおり承認可決。役員の変更では、五期十年に渡り会長職を務められた柏木明氏のご退任に伴い、新会長に米満弘之氏（医療法人社団寿量会熊本機能病院会長・総院長）が選出されました。

「柏木明前会長には是非、これからもご指導いただきたい」と柏木明前会長を特別顧問に任命したいとの発言があり、満場一致で承認されました。

総会終了後は会場を隣室に移し、総会懇親会が開催されました。先ず米満会長と挨拶があり、来賓の霍穎（カクエイ）中国駐福岡総領事代行と沢田一精当会第二代会長・元熊本県知事からご祝辞をいただきました。米満会長から、永年協会の発展に尽力された柏木前

会長に感謝状と記念品を贈呈して功績をたたえ、新たに特別顧問となった柏木明前会長の乾杯の音頭で祝宴が始まりました。

乾杯後には、当会理事の佐藤征紀運営委員長が瑞宝双光章を受章され、皇居で受賞者を代表して天皇陛下の前で「御礼言上」を読み上げたことが紹介され、運営委員一同からお祝の品が贈られました。

懇親会場ではバザーが実施され（詳細は二面）、今期新たに就任した役員や新会員、福岡から参加の張晶氏のスピーチもあり、楽しく賑やかな会員相互交流の場となりました。



一県日中協会は春節祝賀会での留学生支援など熱心な民間交流活動に取り組んでおり感謝する」と祝辞を述べる霍穎中国駐福岡総領事代行

主な事業計画

- ◎日中交流の推進事業
- ◎会報の発行
- ◎協会運営の活動強化
- ◎訪中団の実施
- ◎第32回・熊本春節祝賀会
- ◎県中国残留孤児等対策協議会への協力



小野友道常任理事の開会の辞で総会がスタート



米満会長から記念品を受け取る柏木特別顧問（左）

第20回 熊本国際交流祭典

2013 11/24 (Sun)

11:00~17:00

健軍商店街

熊本県日中協会も参加して、中国の伝統的なお菓子の麻花（マーファ）やワントンスープなどを販売する予定です。皆様どうぞ会場へ足をお運びください。

米満新会長 抱負を語る



新会長就任の挨拶をする
米満弘之会長

柏木明前日中協会会長の後を受けて会長に就任された米満弘之新会長に抱負を語っていただきました。

隣国との交流大切に 女性・青少年の参加も促進

会長に就任されての感想は？

会長に就任しまして、責任の重さを感じております。特に熊本県日中協会の成り立ちから考えますと、日本の中でも独特な協会であり、ますし、会員並びに行政・県民の方々とも共にしっかりと取り組みたいと思います。近い隣国との交流は最も

大切であると考えております。

これまでの中国との交流について教えてください

二十五年前より熊本県からの要請をうけて、広西壮族自治区との親善交流の一環として広西医科大学と桂林市衛生局との間に保健・医療・福祉を中心とした交流を続けてきました。

現在まで研修医を約五十名受け入れ、お互いの医療交流セミナーを開催してきました。十二年前(二〇〇一年十月)からは、上海紅十字会との日中高齢者ケア学術シンポジウムを開催しています。

今後日中交流で力を入れたいことは？

今後は、文化・医学・芸術・教育・観光等におきまして民間を中心に活発に交流が出来ればと思います。

熊本県日中協会の活性化について

熊本県日中協会のあり方を考えながら市民レベルで今後、女性・青少年の方々の積極的参加を促がしていければと思いますし、留学研修生との交流を活発に出来ればと思います。

夢をお持ちでしたらお聞かせください

私の夢というより、熊本県民、熊本市民の親善交流の願いをしっかりと意識して具体的な交流が出来ればいいですね。

新企画のバザー完売

総会懇親会のアトラクションにバザーを新しく企画しました。女性部会を中心となって実施。会員有志に出展を募ったところ、日用品のほか、中国の有名品など多数集まりました。会場に設けられたコーナーには早々と会員らが品定めする姿が見られ、中国駐福岡総領事館の霍穎総領事代行や、王冬副領事、九州・日中間文化交流協会会長の張晶さんも、安さに驚きながらお買い上げ。見事完売し、売上金は十万円を超えました。

収益金は会運営費に充てる予定です。ご協力ありがとうございました。

「出展くださった皆様

- 大代純市、柏木明、株式会社熊本放送、株式会社暖、熊本県果実農業協同組合連合会、小串照彦、崇城大学、高野正博、中尾精六、中垣秀夫、中野揚子、日本嵩山少林拳連盟、野田たけし事務所、松崎幸子、南九州コカ・コーラボトリング株式会社、山田幸美、米満弘之



懇親会場で行われたバザー
中国のお土産品などがずらり



地域周産期母子医療センター

周産期(産科)・婦人科・生殖内分泌外来・東洋医学漢方診療科・小児科・小児外科・麻酔科



医療法人社団愛育会

福田病院

診療時間 (産科)月曜日～土曜日(日曜日、祝日を除く) 9:00～18:00

(小児科)月曜日～土曜日(日曜日、祝日を除く) 9:00～12:00、14:00～17:00

誕生から思春期、成熟期、更年期まで、女性のライフステージを総合的にサポートしたいと考えています。 〒860-0004 熊本市中央区新町2-2-6 TEL 096-322-2995(代表) URL <http://www.fukuda-hp.or.jp>

ご苦労さま 柏木明前会長



総会懇親会で乾杯の音頭をとる柏木明前会長

在任中に創立四十周年 「春節、訪中団、数々の思い出

柏木前会長
「10年」を回顧

当時の潮谷義子熊本県知事から、熊本県日中協会会長の話があったのは、私が県医師会会長在任中の平成十五年三月頃の事でした。初代は伊豆富人熊本日日新聞社会長で、第二代より歴代熊本県知事が務められた本会長職は、浅学非才にしてそれ迄協会の沿革・組織・運営等全く無関心であった私には任が重すぎると固辞したのでしたが、知事の「今後は民間の方にお願したい」との意向には逆らえずお引き受けしました。十年一昔前の事になります。



執行部案を検討する運営委員会の様子
柏木前会長（中央）の在任中に協会組織の体制が整えられました

皆様の協力で体制充実
この十年を省みて、教えられ得る事のみ多く、あらゆる職種の枢要の方々との交流を通じ、また関係行事に参加する度に国際的な目で見、考える機会を得た事

は、その最たるものでありました。会の活動の基本をなす組織の改革は、運営委員会の皆様の一致したご協力で依り、今日の体制を整えることが出来ました。
毎年盛大に春節祝賀会
年一〜二回催行された訪中団の一員として、北京・上海をはじめ、蘇州・杭州・万里の長城・雨の黄山・泰山・EXPOの南寧・南京・中山陵（孫文の陵墓）等、各土地での意義ある交流行事や発展目覚ましい中国の近代化に目を見張りながらの楽しい旅の思い出が、今

鮮明に甦って参ります。すっかり恒例となりました熊本の中国人留学生・研修生を招いての春節祝賀会は、県から知事・中国より駐福岡総領事の出席をいただき年ごとに盛大になり、昨年（二〇一二年）は節目の第三十回を迎えることが出来ました。
年移り、協会も昨年は創立四〇周年に当たり、十一月にはご来賓をお招きしての盛沢山の記念行事を行い、この時期に在籍して皆様と慶びを共に出来た事は実にうれしいことでした。

体調に限界、ご迷惑かけないよう・・・
以上思い出の一端を述べさせていただきましたが、私数年前より体調を崩し体力の限界を知る様になり、協会に迷惑をお掛けしてはと今期（五期十年）を以って会長辞任させて頂くことにしました。
役員はじめ会員、そして県民関係各位の皆様を支えられての十年であり、未熟な私がかどうか今日まで会長を続けられましたのも、皆様方のあたたかいご指導ご支援ご協力の賜と心から感謝し厚く御礼申し上げます。また、事務万般に亘って殆ど独りで手際よく的確に処理して頂いた青木則子事務局長の労を多とし、甚深い謝意を表します。
最後に熊本県日中協会が、米満弘之新会長の下益々の発展と会員並びに関係各位のご健勝ご多幸を記念して退任の挨拶といたします。
日中の友好は永遠に！
（特別顧問 柏木明）



訪中団で世界遺産の黄山へ あいにくの雨でしたが
幻想的な風景 後列左から4番目が柏木前会長

あなたの健康を支える信頼のパートナー

病気の治療から気軽な健康相談まで。
あなたの健康を一緒に考え、専門家としてアドバイス。
困ったときの心強い味方です。

かかりつけ医を持ちましょう
公益社団法人 **熊本県医師会**

〒960-0806 熊本市中央区花畑町1番13号 <http://www.kumamoto.med.or.jp>

友好への 思い

① 日中友好への思いを、中国の思い出を交えながら、日中協会会員の方々に自由に語ってもらうコーナーです。

県日中協会理事

佐藤征紀氏

私は歴史探訪の旅が好きです。中国をはじめ、世界各地にはその土地の史実があり、自分の目で、耳で検証することが大好きです。三十数年前読んだ司馬遼



弘法大師が学んだ青龍寺



上海の黄浦公演にて記念撮影
後列右から3番目が佐藤理事

翌平成九年にも県議訪中団に随行、三峡ダムを視察。これまで十五回中国訪問し、そのほとんどが「空海」と「三国志」、著名な史実を訪ねる旅で、訪れた土地は合わせて五十二箇所になります。中国の田舎に行くほど人の心は優しく、開放的で親切な人たちに感じま

大郎の「項羽と劉邦」、陳舜臣の「中国の歴史」などの中国の歴史書物が、私を歴史探訪に駆り立てました。県議訪中団の随行が切っ掛け

とところが夢は図らずも実現します。県警本部警務部次長時に「県議会友好訪中

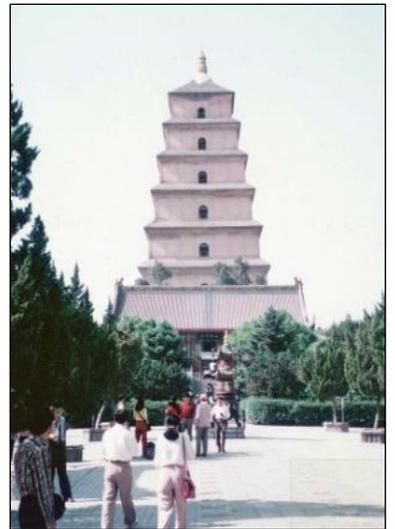
「空海」に思い馳せる
特に高野山の開祖「弘法

大寺「空海」が修行した西市南郊の仏教寺院「青龍寺」を訪ねた時は、真言密

中国の史実に魅かれ これまでに五十二カ所を探訪

教を学び、日本に真言宗を開いた空海に思いを馳せ、探訪の旅を後押しする礎となりました。

大きな思い出は訪中七日目のことです。当時の中国日本友好協会会長・孫平化氏を表敬訪問出来たことです。中国政府のナンバー5の孫会長は流暢な日本語で私たちを温かく迎えてくれました。



三蔵法師がインドから帰国後、
寺主として過ごした大雁塔

ドウイニュータン チン 对牛弹琴 (牛にピアノを弾く) 馬の耳に念仏



県日中協会会長が柏木明氏から米満弘之氏にバトンタッチ。歴代知事の会長から移行して、五期十年を務められた柏木前会長のご苦勞に、ただただ感謝するばかりです。

編集後記

組織の立て直しに懸命に取り組まれ、会員の拡大や会活動の充実、総領事館等を通しての日中交流など、幅広い分野で活躍されました。

部会を設け、行動計画を練って活動をしやすくするなど、前会長の手腕が発揮されました。機関紙編集委員会もその一つ。従来の横組みから縦組みに、六段組みのカラー化を実現。印刷経費を捻出するため、大代純市理事が毎回二口の広告を日中協会会員にお願いして集稿。会運営にとって大助かりです。

今年度の活動はすでに始まっています。米満新会長のもと、事業計画達成に向け、会員一丸となって推進しましょう。

(機関紙編集委員会
・小串 照彦)